

行雲流水

No. 1 0 1 令和3年9月29日発行

「おのれの力」を試せたか？

校長 寒河江 正人

3年生の**実力テスト**（4回目）。

「**北村山中中学校新人総合体育大会**」。

そして、「**外部の活動**」。

真剣に向き合った**対象**は、それぞれ違えども、「**おのれの力**」を**試す**ことはできましたか？

「**生徒諸君一人ひとりそれぞれ**」が思い描いた「**自己実現の姿**」は、達成できましたか？

「今回は、こんなに問題が解けたっ！！ やったぞ！ テストの結果が楽しみだっ！」

「やったあ！ ついに勝てたっ！ 優勝だ！」

「あの学習・あの練習の**成果（効果）**が発揮できたっ！ 苦しくても頑張って良かった！」

最高に**うれしい**。気持ちが**高まった**。これから次への「やる気」が出てきた。

歓喜の表情・姿が伝わってくる。**おめでとう！**

一方、「**思い描いたとおりの成果**」が得られなかった生徒もいるのが現実だ。

おつかれさん。ごくろうさん。

たとえ、思い描いたとおりにならなくても、がんばって**向き合った事実**は、うそではない。

最も大切なことは、「勝^かって驕^{おご}らず、負^まけて腐^{くさ}らず。」「顔を上げて、胸を張って、前進せよ！」

「今回の経験で、自分は何に気づき、何を学んだのか。」「さらなる改善すべきことは何なのか。」

謙虚に振り返り、自己分析して、次へのアクション（行動）を具体化することだ！

勝って驕り高ぶり、謙虚さを見失う者は、愚か者なり。いずれ、必ずしくじる。そして、滅びる。

これは、洋の東西を問わず、**われわれ人類の歴史が証明している**ではないか。

ただし、大人も、子どもも、私たち一人ひとりに「与えられた時間」には、**限りがある**。

その与えられた「限られた時間の範囲」の中で、

「適正な場所」で、「適正な方向」に向かって、

「適正な方法（質と量）」で積み上げられた「**努力は、決して結果を裏切らない。**」

そこに「**気付き、学ぶ**」ための**機会（チャンス）**が「**テストや試合**」なのである。

それでこそ、生徒諸君一人ひとりの**活躍・成長が成し遂げられる**というものだ。